



祭



夜な夜な短歌集 2015年夏号 第5巻

嫌いよとふくれっ面の君の顔花火に照らされ可愛く映える

向日葵と夕焼け祭に参加する茜の雲の国に出かけて

祭りだよ祭り君にふられて神輿担いで北極まで行ってやる

新地学



短歌は韻律が大切だと考えて定型にこだわってききましたが、これからは定型にこだわらない歌も詠みたいです。

躍る輿跳ね上げ進む男衆の肩の瘤にも神氣宿りて

おとこし

お囃子を遠くに聞きつ蒼き野辺待宵の花淡く灯りて

参道は光の繭に包まれて異界の子等も今宵戯る

てる



型にはまる言葉に悩みつつ上手くはまった時の達成感、その程度のレベルですが…短歌、楽しいです。

溢れでた川が道から引いてゆきぼくらの町にお祭が来る

暁にうねる波頭を担ぎあげどっいどっいどっいどっいそおりゃあ

参道にべっこりしてるアカニンジャーこれって地球の危機ではないの

non たん
(三次則秋)



一度離れましたが、また詠います。
短歌ってイイものですね。
それでは!。

はじめてのデートもキスも告白も真夏の夜のまつりのできごと

さわさわと触れる袖の心地よさ気づかぬふりしてさやかに笑う

大好きな女子がまつりで手をつなぐ姿を見たよ失恋記念日

masa



日本人なら誰でも詠めて、誰でも理解できるのが短歌だと思います。詠んでみると世界が広がりますよ。

提灯の光の渦の底で泣くだれかの子供を引き上げてやれ

手をつなぐ距離ではないと思うから浴衣のたもとをそつとつかんだ

かみさまがおりてきましたどこからかにんげんたちをあいするために

日野成美



削りに削る表現のおもしろさ。手軽に作れるのに深い。本来小説書きですが短歌のそんなところに惹かれます。。

日常ではない色をしたへこ帯をむすめの腰にかざる夕暮れ

祖母の背の先にならんだ提灯に手招きをされ下駄の音ねならす

軽やかな太鼓のおとに誘われてふしぎの国の境内をゆく

雪



短歌は家にこもることの多かった私の世界を広げてくれて、素敵な出会いをもたらしてくれた大切なものです。

人の波すり抜けてゆく手にひかれころがり落ちるはじまりの音

永遠の味を初めて知りました溶けて消えてく夏の日の赤

右側にひらいた距離がもどかしく祭りの終わりは目を閉じて待つ

seri



歌集に参戦して一年。たくさんのお会いと感動を短歌から貰っています。更に広がる世界が楽しみです。

三歩前すたすた進む男帯 片眉を上げ手首を奪う

火花散る瞳を独り占めにしてぼくは夜空を見上げていない

ただいまをうつむきながらつぶやけば牡丹の浴衣はほころんでいる

momonga
(もも)



三十一文字がリズムにはまり、意味を持って動き出す快感。

喧騒をのがれてふたり下にみる提灯の灯に裾をなおして

この感じ覚えているよと手に触れた 祭りばやしが遠のいていく

さくらんぼの種ころがして境内でゆっくりなぞる花火の咲いた日

June



歌うことで癒される自分がいる。知れば知るほど奥が深くて難しい。無理せず、少しずつ続けていけたらと。

神様がみてらっしやるからここままでと浴衣の肩を押し戻す君

チヨコバナナ食べる美人をちらちらと横目で見てる君にゲンコツ

乱れ打つ太鼓の波動に目眩してあなたについていききたい衝動

レイ



たくさん脳内お祭のデートをしました。いろんな場所、いくつものシチュエーション。萌えました(笑)。

色硝子越し午後二時の蝉時雨世界を包み祭壇は在る

息潜め線香花火の音を聴く刹那も永遠も祭のなかに

とわ

くちづけに緩む指先からそつと君は綿菓子取り上げてゆく

hanak



本を読むことも、歌を詠むことも、好きな言葉をコレクションしているという意味では同じかな、と思います。

隅田川唐揚げビール天婦羅と目にしむ煙も過去に流して

友人の隣に座るきみをみる僕はどうして遠くにいるのか

去って行く手持ち花火の燃え残り中途半端な夏の恋花

七色一味



言葉の飛躍と敷衍、かな？

あどけない音響かせて紅の緒が 夏の階段 手引かれのぼる

肩ぐるまひらいたまんまの目と口で 金魚結びの見上げる夜空

くたくたの温み背中に負いながら僕らはそつと二人にもどる

ふみ

きみが
好きで
ござる。

もっと勉強しなくては！今回はお仲間に入れていただいて、ほんとうにありがとうございます。

短冊に雨天順延ありません 今宵限りのライブセタ

川べりの土手の芝生にねころんでパノラマでみる打ち上げ花火

ほとばしる熱の残り火たずさえた学園祭のステージの跡

Sage
(太田青磁)



短歌に出会い瞬く間に1年が過ぎました。心の動きを言葉に紡いでいけるよう、日々を過ごしてまいります。

薄暗い地下室にあるステージできみが歌えば夏フェスになる

ラムネのビー玉カラシ あ、向こから屋台 灯りが消えてくる

夕立に足止めくろう浴衣からゆらと出ていく金魚のつがい

華
(彩華)



二人分いつもあなたが集めてくれたヤマザキ春のパンまつり
短歌は本気の遊び

花は死ぬ。一万発の花の下で無邪気な靴に踏まれて続けて

おんぶして寝てる息子のでこに咲くアンパンマンの顔は焼ききたて

おれにも一本煙草吸わせてくれないか屋台の骨が疲弊している

ちゃありい
(小坂井大輔)



短歌は一瞬の映画。

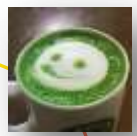


夜な夜な短歌人に聞いてみました。短歌との出会いはいつどこで？

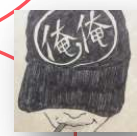


国語の授業で。百人一首を覚えさせられた。

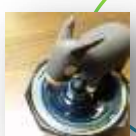
中学生の時に古今和歌集の序文に感動して。



授業で、石川啄木・与謝野晶子

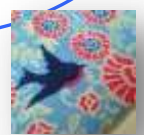


高校の百人一首。二十代で出会った友人が歌人。



2014年、超訳百人一首『うた恋い。』を読んでから

2年前に杉田圭さんの『うた恋い。』に出会ったこと

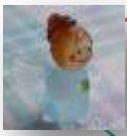


コミュ発足前の masa 管理人とレイさんの つぶやきから



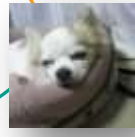
2年前、自分がやってる読書会で。

二〇一四年三月、読書メーターで

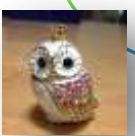


2014年4月に読メのつぶやきで

昨年の春、読メのタイムラインで



華ちゃんが夜な夜な詠ってた時に。

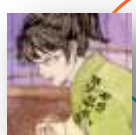


このコミュに参加した昨年です。

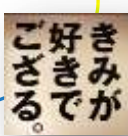
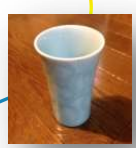


夜な夜な短歌のコミュニティで短歌に出会いました。

夜な夜な短歌春号を拝読して。



ずばり夜な夜な短歌の先輩方のつぶやきです。



夜な夜な短歌人が好きな歌人・歌集をご紹介！
 (青字は読書メーターにリンクしています。)

	新地学	河野裕子	『蝉声』(河野裕子著)
	てる	柘野浩一・穂村弘・喜多弘樹	歌集じゃないけど 「たとへば君」 河野裕子・永田和宏
	non たん (三次則秋)	『嶋田さくらこ』さんっ！	『やさしいぴあの』 っ！
	masa	俵万智、穂村弘、加藤千恵、 千原こはぎ、嶋田さくらこ	回転ドアは、順番に、チョコ レート革命、放課後
	日野成美	近々に読んだのは、石川啄 木。	歌集になるかどうか…紫式 部「源氏物語」
	雪	笹井宏之さん、伊舎堂仁さ ん、小坂井大輔さん	えーえんとくちから、トントン グラム、短歌くだけい
	seri	和泉式部と夜な短のみんな！ (笑)	「あかるたへ」「もし君と結ば れなければ」
	momonga (もも)	俵万智 笹井宏之 河野裕子 嶋田さくらこ	会うまでの時間 えーえんと くちから たんぼるぼる
	June	考え中	日本の涙の名歌 100 選
	レイ	俵万智、加藤千恵、鈴掛真	『チョコレート革命』、『プーさ んの鼻』
	hanak	実は、あまり考えたことがない かも(笑)。	俵万智「 あなたと読む恋の 歌百首 」
	七色一味	特にお気に入りの歌人は…(^ ◇^;))	歌集って数えるほどしか読 んでないので…(^◇^;))
	ふみ	好きって言えるほど、知らない んです(汗)	これまた ほとんど読んだこ とがないんです(泣)
	Sage (太田青磁)	斉藤斎藤、笹井宏之、寺山修 司、北原白秋、柿本人麻呂	渡辺のわたし、ひとさらい、 空には本、桐の花、万葉集
	華 (彩華)	笹井宏之、雪舟えま	ひとさらい、たんぼるぼる
	ちゃありい (小坂井大輔)	加藤治郎、早坂類、穂村弘、 山崎方代などなど。	加藤治郎「 噴水塔 」



夜な夜な短歌コミュについて

『夜な夜な短歌コミュ』とは、読書メーターにあるコミュニティです。短歌が好き、短歌を詠みたいというメンバーが集まって日々交流をしています。みなさんも良かったら一緒に短歌を作ってみませんか？コミュはこちらになります。
* [夜な夜な短歌人による 夜な夜な短歌コミュをみる](#)



編集後記

季節ごとにお届けしている夜な夜な短歌コミュの歌集は、二巡目を迎えました。今年の夏は、夜な夜な短歌人に祭をテーマにした歌を寄せてもらっています。暑い日が続きますが、色とりどりの「祭」をお楽しみいただけたらうれしいです。今回は初の試みとして、夜な夜な短歌人から歌人と歌集をご紹介します。短歌に親しむきっかけになれば幸いです。お手伝いしてくれたmasaさん、華さん、レイさんに感謝します。

企画・写真・編集 momonga (もも)
背景素材 somephoto さま

※ 当歌集に掲載されている文章・画像等の無断転載はご遠慮下さい。使用する際は、事前に確認していただくようお願いいたします。読書メーターでの歌集の紹介、レビューでの紹介は大歓迎です。